

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎
 発行所
 仙台市青葉区上杉一丁目 2 番 16 号
 社団法人 宮城県畜産会
 電話 (262-9180)
 編集発行人 茂木要治
 定価 1 部 62 円
 印刷所 KK 東北プリント



ミヤギノポーク初出荷 (平成 5 年 7 月 28 日: J A 米山町より)

も く じ

平成 5 年度指定助成対象事業について…… 2
 畜産環境整備リース事業の概要…… 4
 「宮城野豚」(ミヤギノポーク) 初出荷について…… 5
 酪農ヘルパー活動状況について…… 6
 家畜の悪臭対策について…… 7
 実践学習を経験して…… 8
 //平成 5 年度宮城県総合畜産共進会肉豚の部
 名誉賞受賞豚 372,5 千円の最高価格で!!…… 8
 人の動き…… 8
 ロールベアラおよびベールラップの導入状況…… 9
 豚の生殖器・呼吸器症候群
 (PRRS') について…… 10
 随 想…… 10

平成 5 年度指定助成対象事業について

宮城県畜産課

農業生産の長期安定的な発展を図り、生産及び消費の順調な伸びを阻害する「価格の急激な変動」を防止するため、昭和36年に「畜産物の価格安定等に関する法律」が定められています。

この法律には、指定された畜産物（乳製品、加工原料乳、豚肉、牛肉、鶏卵など）の価格安定対策と畜産振興事業団（以下「事業団」という。）の組織、業務など（この中に指定助成対象事業が含まれます）が規定されています。

事業団は、最近では「LIPC」と横文字で呼ばれることもあります。この法律によって昭和36年に設置された特殊法人です。その業務は大きく分けて次の3つになっています。

- (1) 主要な畜産物の価格の安定
 - (2) 乳業者等の経営に要する資金の調達円滑化
 - (3) 畜産の振興に資するための事業に対する助成
- このうちの(3)により事業団の助成の対象とされる事業を「指定助成対象事業」というわけです。

また、最近では、世界各地にある駐在事務所からの最新情報を盛り込んだ「畜産の情報（海外編）」などの情報誌の配布をはじめ、畜産物消費拡大のための研

究委託など企画情報部門にも力を入れています。

指定助成対象事業の事業内容には、次のような特色があります。

- (1) 国の補助事業としてはなじみがたい事業
- (2) 国の補助事業を補完、円滑化するための事業
- (3) 畜産をめぐる諸情勢の変化に対応して緊急に行う事業

事業の財源は、牛肉の輸入割当制度の撤廃前は乳製品及び牛肉の輸入差益を原資としていましたが、現在は、牛肉等の輸入関税収入を特定財源とした国からの交付金を中心として措置されています。

助成を受けることができる団体は、全農などの農林水産大臣が定める全国連がほとんどですが、この団体の下部組織である県域団体（経済連等）を通じて畜産経営者や農協も間接的に補助を受けることができます。

本県では水田飼料作物生産振興事業（畜産複合型水田宮農確立助成等の財源の一部）、加工原料乳生産者補給金交付事業、肉用子牛生産者補給金交付事業及び学校給食用牛乳供給事業等を実施しており、畜産経営者にとって力強い支援対策となっています。

県内で実施されている主な事業

事業名	事業の目的	事業内容
子牛生産拡大奨励事業	肉専用種繁殖経営における子牛生産拡大意欲の向上を図ることに より、牛肉生産の基礎となる繁殖雌牛頭数の拡大と経営の維持強 化を図る。	① 子牛生産拡大奨励金の交付 四半期ごとの指定市場の平均子牛売買価格が黒毛和種35万円 （褐毛32万円、その他24万円）を下回った場合に、肉専用種雌 牛頭数の増進を行った事業参加者に対し、黒毛和種子牛1頭当 たり2万8千円（褐毛2万5千円、その他1万9千円）の拡大 交付金を交付する。 ② 子牛生産奨励金の交付 四半期ごとの指定市場の平均子牛売買価格が黒毛和種32万円 （褐毛29万円、その他22万1千円）を下回った場合に、肉専用 種雌牛頭数を維持した事参加者に対し、黒毛和種子牛1頭当 たり1万8千円（褐毛1万6千円、その他1万2千円）の生産奨 励金を交付する。
優良肉用牛資源有効活用促進 事業	子牛価格が低落した場合、繁殖用雌牛及び飼養放棄される成雌 牛を農協等が買い上げ、規模拡大の意欲を有する者に貸付け等 を行うことにより、肉用牛資源の維持・確保及び改良増産の推進を 図る。	繁殖雌牛保留促進対策 ① 雌牛導入型 1頭当たりの購入助成額 県内 6万1千円（輸送費含む） 県外 6万3千円から 7万2千円（導入距離に対応） ② 成雌牛導入型 1頭当たりの購入助成額 4万9千円（輸送費含む）



カンタン操作で、
飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社
仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話 (022) (237) 7441 番代

飼料 は  まるきた印

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社
石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 0225 (22) 6111
FAX 石巻 0225 (22) 6116

事業名	事業の目的	事業内容																								
		<p>② 成雌牛導入型 1 頭当たりの購入助成額 4 万 9 千円 (輸送費含む) 事業期間 平成 3 年度から平成 5 年度 家畜導入主体 農協, 農協連, 公社等</p>																								
肉用牛産地拡大推進事業	繁殖雌牛の規模拡大, 肥育仕向け雌牛の繁殖利用, 双子生産技術の活用, 経営内一貫生産方式の導入, 放牧の活用等による肉用牛生産拡大のための生産集団の取組みを強化支援することにより, 肉用牛生産基盤の強化・拡大を図る。	<p>生産集団が次のような肉用牛生産拡大のための取組みを行う場合に必要となる経費の一部を助成する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組み</th> <th>対象牛</th> <th>1 頭当たり単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規模拡大</td> <td>繁殖雌牛</td> <td>2 万 7 千円</td> </tr> <tr> <td>経営内一貫</td> <td>自家生産肥育牛</td> <td>2 万 7 千円</td> </tr> <tr> <td>一産取り肥育</td> <td>肥育雌牛</td> <td>2 万円</td> </tr> <tr> <td>双子生産</td> <td>要卵牛</td> <td>5 万 7 千円</td> </tr> <tr> <td>放牧拡大</td> <td>放牧繁殖牛</td> <td>5 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>放牧肥育牛</td> <td>3 千円</td> </tr> <tr> <td>多産繁殖雌牛利用</td> <td>9 産以上の繁殖雌牛</td> <td>2 万円</td> </tr> </tbody> </table>	取組み	対象牛	1 頭当たり単価	規模拡大	繁殖雌牛	2 万 7 千円	経営内一貫	自家生産肥育牛	2 万 7 千円	一産取り肥育	肥育雌牛	2 万円	双子生産	要卵牛	5 万 7 千円	放牧拡大	放牧繁殖牛	5 千円		放牧肥育牛	3 千円	多産繁殖雌牛利用	9 産以上の繁殖雌牛	2 万円
取組み	対象牛	1 頭当たり単価																								
規模拡大	繁殖雌牛	2 万 7 千円																								
経営内一貫	自家生産肥育牛	2 万 7 千円																								
一産取り肥育	肥育雌牛	2 万円																								
双子生産	要卵牛	5 万 7 千円																								
放牧拡大	放牧繁殖牛	5 千円																								
	放牧肥育牛	3 千円																								
多産繁殖雌牛利用	9 産以上の繁殖雌牛	2 万円																								
肉用牛肥育経営安定緊急対策事業	牛肉輸入自由化に伴い, 牛肉肉価の低下による肉用牛肥育経営の収益性の一時的な悪化が懸念され, 牛肉生産全体が停滞する恐れがあることから, 肥育経営を継続するために必要な経費を軽減するために助成し, もって肥育経営の安定的な維持発展を図る。	<p>肥育牛 1 頭当たりの四半期平均推定所得が, 販売価格の低落等により, 家族労働費を下回った場合, その後の経営を継続するために必要となる畜舎導入等の経費を軽減するための助成を行う。</p> <p>肉専用種肥育牛: 導入牛 1 頭当たり 2 万円 乳用種肥育牛: 導入牛 1 頭当たり 1 万円</p>																								
畜産環境整備リース事業	畜産環境整備リース協会が家畜ふん尿処理機械, 悪臭防止機械装置, 機密サイロ, 飼料作物収穫調整機械などを購入し, 畜産農家またはその団体に一定期間貸付けた後, 譲渡することによって, 家畜飼料環境の改善を図る。	<p>畜産環境整備リース協会は, 県内 3 つの借受け団体 (生乳販運, 経済連, 飼料基金協会) を窓口として, 再借受者である農協を通じて, 機械導入を希望する農家に対して一定期間貸付けた後, 譲渡する。</p> <p>基本貸付料 (元本) 購入価格から残存価格 (10%) を差し引いた額を年賦で納入 付加貸付料 (利息) 未払い基本貸付料に対し年 5% (団体の共同利用の場合 3.5%) を納入 譲渡代金 期間満了による最終返済料納入 3 ヶ月後に残存価格 (10%) を納入し, 譲渡される。</p>																								
粗飼料利用率向上緊急対策事業	粗飼料の収穫・調整・貯蔵等の各段階における量的損失及び栄養分損失を低減し, 粗飼料の利用率の向上を図るため, ロールベールラップサイレーズ等の耐天候型粗飼料収穫調整貯蔵関連機械を導入し, 肉用牛等大家畜経営の安定的発展に寄与する。	<p>事業主体 農業公社, 農業協同組合, 3 戸以上の集団</p> <p>実施要件 (1) 酪農肉用牛生産近代化計画を策定している市町村内であること (2) 肉用牛経営を営む者が主な受益者であること (3) 受益面積がおおむね 5 ha 以上であること</p> <p>導入機械 ロールベール及びベールラップ並びにこれらと一体的に利用する粗飼料収穫用機械 補助率 1/3 以内</p>																								
大家畜経営活性化資金特別融通助成事業	多額の負債を継承した後継者等負債の償還が困難な酪農及び肉用牛経営について, 財務管理指導の徹底と相まって, 既貸付金の条件緩和等の措置とあわせて長期低利資金の融通を行うことにより早期に経営の安定及び活性化を図る。	<p>貸付要件 (個人の場合・頭数規模)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経営種類</th> <th>家畜の種類</th> <th>一般</th> <th>特認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酪農</td> <td>乳用成雌牛</td> <td>15 頭</td> <td>25 頭</td> </tr> <tr> <td>肉用繁殖</td> <td>繁殖雌牛</td> <td>5 頭</td> <td>10 頭</td> </tr> <tr> <td>肉専用肥育</td> <td>肉専用肥育牛</td> <td>10 頭</td> <td>20 頭</td> </tr> <tr> <td>乳用肥育</td> <td>乳用肥育牛</td> <td>15 頭</td> <td>30 頭</td> </tr> </tbody> </table> <p>貸付期間 平成 5 年度～平成 9 年度 償還期間 ① 経営活性化資金 15 (特認 20) 年以内 うち措置 3 年以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 25 年以内 うち措置 5 年以内 末端貸付利率 ① 経営活性化資金 4.3 (特認 3.5) % 以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 3.5% 以内 融資機関 農協, 農協連, 知事指定銀行等</p>	経営種類	家畜の種類	一般	特認	酪農	乳用成雌牛	15 頭	25 頭	肉用繁殖	繁殖雌牛	5 頭	10 頭	肉専用肥育	肉専用肥育牛	10 頭	20 頭	乳用肥育	乳用肥育牛	15 頭	30 頭				
経営種類	家畜の種類	一般	特認																							
酪農	乳用成雌牛	15 頭	25 頭																							
肉用繁殖	繁殖雌牛	5 頭	10 頭																							
肉専用肥育	肉専用肥育牛	10 頭	20 頭																							
乳用肥育	乳用肥育牛	15 頭	30 頭																							
養豚経営活性化資金特別融通助成事業	多額の負債を継承した後継者等負債の償還が困難な養豚経営について, 財務管理指導の徹底と相まって, 既貸付金の条件緩和等の措置とあわせて長期低利資金の融通を行うことにより, 早期に経営の安定及び活性化を図る。	<p>貸付要件 (個人の場合・頭数規模)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>経営種類</th> <th>家畜の種類</th> <th>一般</th> <th>特認</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繁殖経営</td> <td>繁殖雌豚</td> <td>30 頭</td> <td>45 頭</td> </tr> <tr> <td>肥育一貫</td> <td>肥育豚</td> <td>300 頭</td> <td>450 頭</td> </tr> </tbody> </table> <p>貸付期間 平成 5 年度～平成 7 年度 ① 経営活性化資金 7 (特認 10) 年以内 うち措置 3 年以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 15 年以内 うち措置 5 年以内 末端貸付利率 ① 経営活性化資金 4.3 (特認 3.5) % 以内 ② 後継者経営継承円滑化資金 3.5% 以内 融資機関 農協, 農協連, 知事指定銀行等</p>	経営種類	家畜の種類	一般	特認	繁殖経営	繁殖雌豚	30 頭	45 頭	肥育一貫	肥育豚	300 頭	450 頭												
経営種類	家畜の種類	一般	特認																							
繁殖経営	繁殖雌豚	30 頭	45 頭																							
肥育一貫	肥育豚	300 頭	450 頭																							

動物用 (牛専用)
医薬品

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷 9 番地の 1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目 6 番 5 号 ☎022(263)7688



畜産環境整備リース事業の概要

宮城県畜産課

〔事業創設の経緯〕

畜産環境整備リース事業は、農村における混住化の進展や、家畜飼養規模の拡大に対処し、畜産環境の保全と畜産の健全な発展を図ることを目的に、昭和52年に創設された事業です。

その後、徐々に貸付枠及び貸付機種等の拡充が図られ、今日に至っております。

〔リース協会の概要〕

リース事業の実施主体である「財団法人畜産環境整備リース協会」は、畜産振興事業団及び(株)中央畜産会の助成を受け、昭和51年農林大臣の許可を得て設立された法人です。

貸付事業資金は、畜産振興事業団の補助金と市中銀行からの借入金で充当しており、平成5年度は37億円が貸付機械等の原資になっています。

なお、本事業はリース期間中に原則として契約を解約できない、いわゆる「ファイナンスリース」に位置づけられています。

〔貸付対象者及び貸付機械等〕

このリースを利用できるのは、畜産を営む農業者、または農業者が構成する集団（構成戸数2戸以上で、共同利用するもの）及び農協等となっております。（末端借受者という。）

〔貸付対象機械等の用途は〕

- ・家畜ふん尿処理機械、悪臭防止に必要な機械・装置等
- ・粗飼料の給与改善を図るための機械・装置等
- ・その他特認機械・装置等

となっており、主な貸付対象機械とリース期間は（表-1）のとおりです。

〔貸付の仕組み〕

- 1 リース協会は借受者（県連等）へ貸付をします。本県の借受者になり得る団体としては次の3団体と

なっています。

- ・宮城県経済農業協同組合連合会
- ・宮城県生乳販売農業協同組合連合会
- ・宮城県配合飼料価格安定基金協会

- 2 借受者は末端借受者または農協等へ再貸付、若しくは自己使用します。

- 3 再貸付を受けた農協等は末端借受者へ再々貸付するか、自己使用します。

- 4 貸付等の申請手続きは、(図-1)に示すとおりです。

〔リース事業のメリット等〕

- ①当初の頭金は不要です。

貸付料等の支払は貸付開始日の4ヶ月後の末日が第1回目の支払となり、これまでは資金が不要です。②貸付機械は利用者が自由に選べます。

- ③貸付申請は随時受付いたします。

④貸付機械は貸付期間が終了し、譲渡代金（貸付機械の取得金額のおおむね10%）を支払うと利用者の所有となります。

- ⑤貸付金利が低利率です。

貸付金利は個人または農協が借受ける場合は5%。（例として貸付期間5年のものは実質4.04%）、協同利用として借受ける場合は3.5%（同例では実質2.83%）と低金利です。

〔リース事業の活用〕

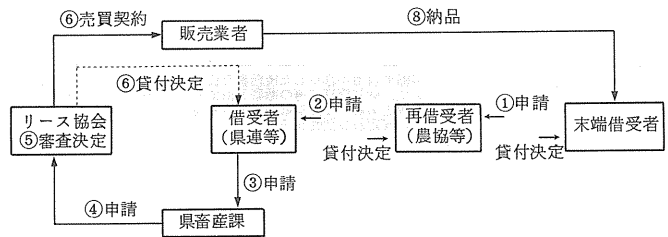
平成4年度までの本県における利用実績は、貸付額で約759百万円（全国約300億円）、平成4年度貸付額は、申請件数8件貸付台数23台、約54百万円（全国貸付台数826台約30億円）と広く利用されており、今後とも、畜産環境整備における補助事業、融資等を補完するものとしてご活用頂ければ幸いです。

（草地環境整備係長 谷津芳勝）

表-1 貸付機械の種類と貸付期間

貸付期間	貸付機械
10年	気密化サイロ(鉄・コンクリート製) 汚水処理の構築物(金属・無筋コンクリート製)等
7年	トラクター、バークリーナ、気密化サイロ、(FRP製)、袋詰機等
6年	大型脱臭装置等
5年	発酵機、攪拌機、マニアスプレッター、コンプリートフィーダ等
4年	フロントローダ、軽四輪、パキュム(2t超)等
3年	パキュム(2t未)等

図1 貸付申請等手続き



動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (25) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8
022 (25) 7338-9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28
0229 (34) 2018-9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1
0220 (22) 2278

ママミックス

ママミックスの特徴

- 1 母豚に栄養強化混合飼料を追加することにより飼料摂取量の不足による母豚の体力消耗、乳量の低下、子豚の活力の低下等を防ぎ、繁殖性を高めることができます。
- 2 母豚の授乳による体量の減少を軽減し受胎率を向上させる効果がある精米油粕とメチオニン、トリプトファン必須アミノ酸を強化しました。
- 3 消化吸収にすぐれた良質の精米油粕を使用しコロリアップをはかり、又、飼料に適合しやすくしました。

農協 全農 経済連

「宮城野豚」(ミヤギノポーク) 初出荷について

宮城県経済連

1. 普及利用経過

- (1)平成 2 年 3 月 宮城県畜産試験場で系統造成を完了し、全国で 29 番目の系統豚「ミヤギノ」として認定を受け、当場において維持を開始。
- (2)平成 2 年 9 月 宮城県経済連ミヤギノ GGP センターにおいて「ミヤギノ」の維持増殖を開始。
- (3)平成 2 年 10 月 宮城県経済連ミヤギノ GGP センターにおいて「ゼンノー W-01」「サクラ 201」の増殖を開始。
- (4)平成 3 年 8 月 F1 母豚生産農場へ「ミヤギノ」「ゼンノー W-01」の供給開始。
- (5)平成 4 年 8 月 一貫経営農家へ「ミヤギノクロス」供給開始。
- (6)平成 5 年 7 月 『宮城野豚』(ミヤギノポーク)を初出荷。

2. 『宮城野豚』(ミヤギノポーク) 初出荷の概要

平成 5 年 7 月 28 日に、米山町農協銘柄豚生産部会から、『宮城野豚』(ミヤギノポーク) 20 頭が初出荷されました。この肉豚は、平成 4 年 8 月に同生産部会に供給された「ミヤギノクロス」(LW) の内で 5 年 2 月に分娩したものであります。平均出荷日令 168.8 日、平均出荷体重 107.5kg、平均枝肉重量 71.1kg、平均枝肉歩留 66.15% であります。

また、格付状況は、極上 1 頭 (5%)、上 14 頭 (70%)、中 5 頭 (25%) であり、格落要因は、去勢で脂肪厚、雌では脂肪薄、脂質であり、出荷時の積み込みにおけるアタリが 1 頭ありました。背腰長 II は平均 70.6cm、と体幅平均 33.3cm、3 部位平均脂肪 2.5cm でありました。この初出荷において、上物率が高く、枝肉歩留が特に良好な成績となっております。

初出荷以降 8 月末まで米山町農協銘柄豚生産部会か

ら 84 頭の出荷があり、上物率 71.4%、中物率 25.0%、並物率 3.6% となっており、最短の出荷日令は 142 日でありました。今後子豚前期 (30kg まで) での発育を順調に飼養管理すること (生後 70~75 日で 30kg 到達) で、肥育日数の更なる短縮と適度な脂肪付着が得られるものと考えられます。また、ロース断面積、脂肪割合、保水性等のデータ収集と分析を行うことで、部分肉としての利用性、高品質化の更なる向上に努めたいと考えております。

3. 「宮城野豚」(ミヤギノポーク) の販売戦略について

平成 5 年度において 4,000 頭、平成 6 年度において 40,000 頭、平成 8 年度には、190,000 頭の出荷を計画しております。系統豚「ミヤギノ」を利用した交雑種で、宮城県系統豚利用推進協議会の認定を受けた地域生産組織から出てくる肉豚を総称して『宮城野豚』(ミヤギノポーク) としており、米山町農協で生産されたものは、「宮城野 L ポーク」のプライベートネームで販売されております。今後、地域生産組織と特定販売先を結び付けた販売ルートを確認し、全体の市場性を高めると共に、消費志向にあった販売に努めながら銘柄確立のため宣伝普及に努力したいと考えております。

最後になりましたが、今般『宮城野豚』(ミヤギノポーク) の初出荷までに携わった皆様方の努力と熱意に対し、感謝と敬意を申し上げますとともに、今後、会員及び組合員各位、関係機関各位のさらなるご鞭撻とご協力をお願い申し上げます。

(畜産部 大友良彦)



正統の育ちと味

仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449-50

WORLD カボウ サンシャイン

株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話 (022) 236-2525 (代表)

酪農ヘルパー活動状況について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

平成 3 年 4 月より酪農ヘルパー事業が開始され 2 年が経過し、当初より設立している利用組合ではヘルパー制度が定着しつつあります。また、ヘルパー要員についても以前のような出入りは少なくなりヘルパーの信頼性が更に高くなりました。

現在本県には 9 つのヘルパー利用組合、また、ヘルパー要員は 19 名おり各利用組合に 2～3 名体制でヘルパーを派遣しております。事業開始時に未経験者であったヘルパー要員も経験を重ねるごとに利用組合員から安心して任せられるという高い評価を得られるようになってきました。本年度の利用組合の総会は終了しましたが、その中でヘルパー組合の再編成、利用組合員の標示の不徹底等、また、ヘルパー要員からは就業規則上の改善点等の諸問題が上げられております。そのため 6 月には組合長会議を開催し、諸問題事項について論議しました。問題事項については今後とも組合長会議、運営協議会を通して協議を重ねて行きますので指導の程お願い致します。

平成 5 年度の予定としてヘルパー技術研修会を仙北ブロック、仙南ブロックに分け実施致します。仙北ブ

ロックについては 9 月 9 日岩出山畜産試験場にて行い仙南ブロックについては現在日程調整中です。また、昨年に引き続き全体研修会を実施し、今後のヘルパー事業の充実を図りたいと考えております。

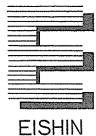
今後のヘルパー利用組合設置予定ですが、今年中に 15 組合設立を最終目標にして事業を進めております。現在設立に向け黒川地区、伊具地区、登米・本吉地区、栗原地区が動いておりますが、黒川地区の場合は、大和農業改良普及所、大衡村役場、大衡村農協が主になり進めてまいりました。今回皆様の協力により委員会を開催するまでに至り、本県の第 10 番目の利用組合として設立間近です。それらを踏まえ 8 月に仙台地区の他大和町、大衡村地区等の募集をしたところ反響が高く電話での問い合わせ、直接作業の内容を聞きに来る方など多数おり現在も募集中であり、その中から十分に検討しヘルパーを採用したいと考えております。その他の地区につきましては、当該地区の組合並びに生産者の皆さんの特段のご協力をお願い申し上げます。

(指導課 日野裕治)

酪農ヘルパー組合概要

H5. 8. 1現在

組 合 名	設立月日	組合員数	市 町 村 名	ヘルパー氏名	担当事務局
伊具地区酪農ヘルパー利用組合	H3. 4	22名	丸森町、角田市	荒川 大 石井 芳子	宮酪伊具C.S
宮城県北第 1 酪農ヘルパー利用組合	H3. 5	23名	金成町、築館町、一迫町、高清水町、 瀬峰町、中新田町、岩出山町、大和町、 古川市、鶯沢町	遠藤 武夫 山田正昭(兼)	宮城県酪連
宮城県北第 2 酪農ヘルパー利用組合	H3. 5	23名	鹿島台町、河北町、豊里町、古川市、 大衡村、大和町、涌谷町、大郷町、 南郷町	横山 武美 大友 浩(兼) 山田正昭(兼)	宮城県酪連
宮城県北第 3 ヘルパー利用組合	H3. 5	22名	古川市、中新田町、宮崎町、一迫町、 鴨子町、岩出山町	木村 正豊 芳賀	宮酪岩出山 C.S
宮城県北第 4 ヘルパー利用組合	H3. 7	23名	岩出山町、色麻町、小野田町、宮崎町、 中新田町	長沼 景 岩田 史織	経済連古川 支所
仙南第 2 ヘルパー利用組合	H4. 5	30名	白石市、七ヶ宿町、蔵王町	高橋 美幸 鈴木 正吉(兼) 近江正利(兼)	蔵王酪農
仙台地区酪農ヘルパー利用組合	H4. 6	24名	仙台市、利府町、松島町、大和町、 富谷町、岩沼市、村田町	五反田 幸一 新野 俊吾	仙台酪農
仙南第 3 酪農ヘルパー利用組合	H4. 12	20名	大河原町、柴田町、村田町、川崎町	新名 隆子 小林 孝一 近江正利(兼)	蔵王酪農
仙南第 1 ヘルパー利用組合	H5. 1	21名	白石市、角田市、蔵王町、柴田町	川村 徹 岡部 正 近江正利(兼)	蔵王酪農



クスリの総合卸

株式会社 **エーシン**

取締役社長 山田 修 造

本 社 (畜産課) 仙台市若林区卸町 2 丁目 10-3
☎(022)284-8111 F A X (022)284-8127
古川市福浦字道の上 137-1 ☎(0229)24-1211

畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市卸町 66 番地
TEL 0198 064151(代)

古川営業所 古川市清水字周防 10-1
TEL 0229-26-4567

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所
酒田営業所 福島営業所

<地域の日>

「家畜の悪臭対策について」

～新素材効果調査事業の中間データより～

近年、農家の混住化、都市化あるいは地域住民の環境保全に関する意識の高まりなどにより、畜産の経営環境に対する苦情が年々深刻になってきています。

一口に苦情と言っても、その内容はさまざまですが①悪臭②水質汚濁③害虫発生に大別され、これらの要因が複合して種々の苦情となっているケースが多いようです。特に悪臭は全体の苦情件数の約%と最も多く発生しており、家畜及び生産者の快適な経営環境を考える上だけでなく、近隣の生活環境に大きく影響を及ぼす問題としてその対策が検討されています。

そもそも、なぜ悪臭が出るのか、ということですがこれは、家畜の糞尿中の有機物が嫌気性微生物によって分解される際、つまり腐敗する時に、いわゆる悪臭物質が大気中に放出されるからに他なりません。具体的には、アンモニア、トリメチルアミン、あるいは硫化水素といった物質や、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸などの低級脂肪酸と呼ばれる物質もごく微量で悪臭を発します。

そこで、悪臭対策の考え方としては換言すれば、これらの悪臭物質を発生させないようにすればいい、ということになります。それには、家畜糞尿を嫌気的ではなく、好氣的に発酵させて(十分な切り返し、または曝気など)、発生しようとする悪臭物質を酸化し分解してしまうことが一番の基本となります。

このようにしてかなりの悪臭が抑えられるのですが、さらに対策を徹底するための方策がいくつかあります。その中でも有効と思われるのが、消臭剤の活用です。消臭剤は悪臭成分を化学的に分解し、または吸着するなどして、悪臭濃度を低下させる作用があります。現在、これらは各メーカーよりさまざまなものが販売されており、その数は200種以上あると言われております。その構成成分としては①土壤中の微生物②酵素類

③植物の抽出物④鉱物質類⑤合成化学物質などがあり、これらが単一であるいは数種類混合され製品になっています。また、その使用方法としては①飼料に添加②悪臭発生源に直接散布③①と②の併用などです。

さて、仙合家保では悪臭対策指導の一環として、平成4年度から5年度まで、新素材効果調査事業に取り組んでおります。これは、これらの消臭剤を畜舎で実際に使用し、その効能を調査しようというものです。対象は、酪農、繁殖牛、養豚及び採卵鶏の各農家について1～4戸選出し、計10戸としました。供試消臭剤は、微生物剤、酵素剤及び植物質剤の3つとし、畜舎内のアンモニア、トリメチルアミン及び硫化水素の濃度をガス検知管を使って月2回測定するとともに、嗅覚による官能調査も実施しました。

その中間データについてまとめたところ、次のようになりました。①即効性は酵素剤が優れる②持続性は微生物剤が優れる③経済性では散布型剤が低コスト④労力性は飼料添加型が省力的⑤家畜へのストレスは飼料添加型がほとんどない⑥小規模農家は散布型剤が低コストであり、大規模農家では散布型剤+飼料添加型剤が効果的。

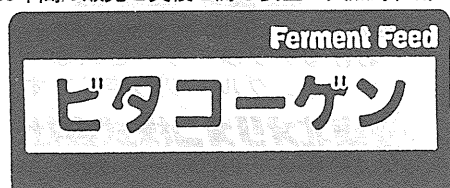
今後、もう少し客観的なデータを蓄積し、消臭剤の効果についてさらに検討していく予定です。

悪臭対策は、周囲と協調しながらその地域で畜産を続けていく上でどうしても避けて通れないものでありまた、安全でおいしい畜産物を生産する点からも重要なポイントになります。いずれにしても、この問題は糞尿処理と切り離して考えられないので、処理を十分行なうと同時にこれらの消臭剤を適切に併用すれば、悪臭対策について、かなりの効果が上げられるものと思われます。

(仙合家畜保健衛生所 指導課 阿部総明)

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収 糞の正常化と悪臭防止など。

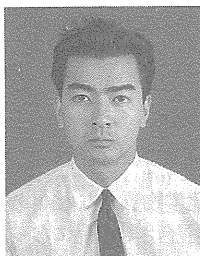
35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母



ご用命は
酪農組合、農業協同組合
又は畜連支所まで

清和酵源株式会社

[本社：三重県鈴鹿市]



農業実践大学校畜産学部OBの紹介

実践学習を経験して

小野寺 伸也

涌谷町出身 平成 4 年 3 月卒業 (現在 築館農業改良普及所技師)

『自学の意志 ひたすらに真理の星を仰ぎつつ 求め進まん 農業の道』

これは実践大学校校歌の一章節であり、本校を一言で言い表すのに最適で、かつ最も特徴的な部分であると思う。

具体的に表せば、一年時のカリキュラムで「先進的農家派遣学習」がある。これは自分が将来行いたい農業経営を実践している指導・青年農業者の下で約60日間、寝食を共にし、理想的で効率的な農業経営を実際に学び、肌で感じ取るものである。もちろん農業だけではなく、地域との関わりや、家族間の労働分担など専業農家に求められる資質等についても学べ、私の農業観、とりわけ畜産分野の礎になっていると言っても過言ではない程、有意義なカリキュラムである。

二年時にはプロジェクト学習と言う、県試験場で試験研究に従事されている研究職の方々の手ほどきを受け、自分で設定した課題(私は受精卵・凍結精液の温度別融解における受胎率及び精液活力の変化)を一年かけて心ゆくまで学べ、卒業後の自分の経営に活かす最新の技術・情報が得られる貴重な時間でした。我が畜産学部は岩出山町にある県畜産試験場を根城とし、場内狭しと駆け、暴れまわっていた。桜の枝を落として薫製を作ったり、存在しない霊におびえたり、二日酔いで講義を受けたり等、実に思い出深いものである。

もちろん勉強もした。その結果が14期生全員の手元に家畜人工受精師・削蹄師の免許証として残った。

本校の目的は「優れた農業後継者の育成」であるが私の様な変わり者も必要である。と勝手に思い、実践大で学んだ事を思いだし普及にいそんでおります。

!!平成 5 年度宮城県総合畜産共進会肉豚の部 (枝肉)

名誉賞受賞豚 372.5千円 の最高価格で!!

(社)宮城県畜産会

本会主催の本年度標記共進会肉豚の部 (枝肉)は、去る 8 月 31 日～9 月 2 日の 3 日間宮城県食肉流通公社 (米山町) で県経済連等の協力により開催された。

出品条件は、1 区をミヤギノ及びミヤギノ途中世代豚の三元雑種 (LW・D)、2 区を一般豚としそれぞれセット (1 セット 3 頭) 出品とし、各地区より選抜された優秀な豚肉 180 セットが出品され、審査の結果各

名誉 2 点、最優秀賞 6 点を選抜した。

名誉賞は、1 区は豊里町の佐々木章一氏、2 区は登米町の高橋弘氏の出品豚が受賞されたが、共進会終了後全頭取引され、1 区の名誉賞受賞豚が 372.5 千円 (枝肉 kg 当り 5 千円) の最高価格で七ヶ浜町の KK 畜産 (代表者・佐藤新一) に取引された。

《人の動き》

宮城県 (8月1日付け)

新	旧	氏名
農政部畜産課長補佐	瀬峰病院事務局次長兼総務課長	遠藤重次
企業局総務課長補佐	農政部畜産課長補佐	長井忠義

宮城県農業共済組合連合会

退職 (8月31日付け)

中央家畜診療センター所長兼庶務課長 菅原 通正

(9月1日付け)

新	旧	氏名
中央家畜診療センター所長兼庶務課長	中央家畜診療センター次長兼診療課長	平間盛義
中央家畜診療センター診療課長兼損防課勤務	中央家畜診療センター診療課長補佐兼損防課勤務	武蔵昌文

宮城県畜産農業協同組合連合会

退職 (8月31日付) 常務理事 太田 正巳

STAR スター農業機械

マニュアルフレッタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクホイール)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前 2 丁目 87 TEL 022-367-4573

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町 1 番 68 ☎ (022) 284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷 59-4 ☎ 989-01 TEL (0229) 26-4330

< 畜試便り >

ロールベアラおよびベールラップの導入状況

ロールベアラは、昭和50年頃から北海道を中心に普及し始め、宮城県においても昭和60年頃から入り始めて昭和63年以降急速に導入されてきました。

ロールベアラの普及に伴ってロールベールサイレージを調整する農家も増加し、作業が楽で品質の良いサイレージに調製できることからベールラップの導入も平成3年頃から急激に見られるようになりました。このたび、それらの導入状況調査を行いましたので紹介します。

< ロールベアラ >

ロールベアラは、ベルトやローラ・チェーンなどで牧草類を回転させながら円筒形に成形し、トワインまたはネットを巻き付けて固める梱包機です。

< ベールラップ >

ベールラップは、ロールベアラで梱包したベールを直接サイレージに調製するためのストレッチフィルムを巻き付け密封する機械です。

< 導入台数の推移 >

図-1は、ロールベアラおよびベールラップの年次別の延べ導入台数を表したものです。平成5年でロールベアラ73台、ベールラップ19台となっています。台数は、事業や資金を中心に調査しているため自己資金での導入で欠けている台数もあるため実数はこれ以上と考えられます。

< 事業別導入状況 >

図-2は、ロールベアラの事業および年度別導入状況を示しています。公社営畜産基地建設事業や畜産振興資金等での導入割合が多い傾向でした。ベールラップ(図-3)では、粗飼料利用率向上緊急対策事業や資金の割合が高く、平成4、5年でかなり導入されていました。ベールラップは、価格的にロールベアラより安い(150~200万円程度)、ロールベアラ所有農家が自己資金で導入していることも考えられ、さらに数字は上がってくると思われます。

地域的には、ロールベアラでは公社営畜産基地建設事業の入っている築館、古川地域での導入台数が多く、ベールラップでは、大河原、築館地域が多くなっていました。

< 利用面積 >

導入台数の調査時に利用農家および団体の牧草地所有面積についても調べましたが、対象農家の全部について把握できませんでした。利用面積は、ロールベアラ所有の農家で把握できたものの平均が15.5ha、ベールラップで20.7haとなりました。

単純に計算して県内利用面積を出すとロールベアラで約1,100ha、ベールラップで約400haとなっており、県全体の牧草作付面積約13,800ha(農林統計より)の8.2%がロールベールされているものと推察されます。ベールラップによりラップサイレージに調製されている割合は、計算ではまだ2.8%程度ですが、実際は、ラップの貸し借りや、作業受託もあり、利用面積割合は、もう少し高いと思います。今後は、ロールベアラの導入農家の間でベールラップの普及が伸びていくと考えられ、今年のような異常気象時においても天候に左右されず高品質の粗飼料確保が可能になると思われます。

また、現在畜産試験場においても、より品質の高い調製法の確立を目指してラップサイレージ調製に関する試験を行っております。(草地飼料部 日野義彦)

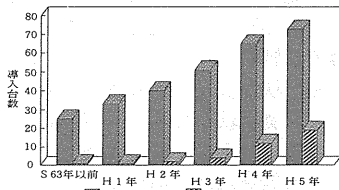


図-1 ロールベアラ・ベールラップ年次別導入経過

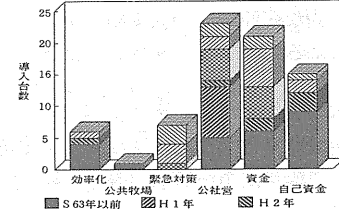


図-2 ロールベアラ導入状況事業別県内導入

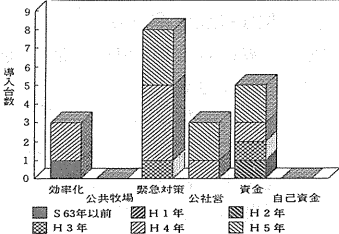
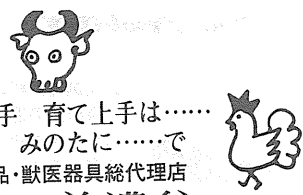


図-3 ベールラップ導入状況事業別県内導入



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

<p>本店 山形店 仙台店 鶴岡店</p>	<p>山形市蔵王成沢字町浦491-2 山形市太白区山田字羽黒堂5番216 鶴岡市大字布目字東通り57-1</p>	<p>TEL(03)3121 TEL(045)4306 TEL(040)963</p>
-----------------------------------	--	---

ビフィズス菌は

ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。

活かしたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

プレーン

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号
☎ (022) 384-5181

衛生便り

豚の生殖器・呼吸器症候群 (PRRS) について

PRRSは、先にミステリー病等の名前で呼ばれていたウイルス菌で、アメリカやヨーロッパで猛威を奮っていましたが、日本には侵入していないものと思われていました。ところが、日本国内の原因不明の異常産や呼吸器病が認められた農場でPRRSを調査した結果、多くの農場にPRRSが侵入していることが判明し、さらには、昭和62年に採材した血液からもPRRS抗体が検出されていることから、既に昭和62年頃には国内に存在していたものと考えられています。

PRRSの症状は、一般的には食欲不振、発熱、腹式呼吸で一部に器官端の青色化(チアノーゼ)がみられ、妊娠豚では妊娠6週間以上のものが流産産、種雄豚では、精液性状が異常となります。また、離乳豚、肥育豚では、肺炎症状がひどく、呼吸困難を示します。しかし、飼養環境に大きく影響され、無症状で推移することが多いともいわれています。

衛生対策は、ワクチンや治療法が開発されていないため、一般的な病原菌の侵入を防止すること、飼養管理の改善によるストレスの発生を予防することです。また、発病がみられた時は、損耗を最小限に食い止めるため以下の対策を実施して下さい。

- 1, 異常産の場合は、生存産子への出生時及び4時間後の初乳の給与、電解質液の投与、鉄剤注射は3日間、断尾は3日～5日間遅らせ、犬歯は切除しない。母豚は、高エネルギー飼料の給与で乳質を確保し、分娩(流産)後21日間は種付けをしない。
- 2, 呼吸器症状の場合は、細菌の2次感染を防止するため抗菌性物質の投与を行う。

県内のPRRSの汚染状況は現在不明のため、今後調査を予定していますので、豚に異常がみられた時は、最寄りの家畜保健衛生所に連絡をお願いいたします。

(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 鈴木正浩)

随想

“石巻にきて”

勤めて20数年も経つが、石巻勤務は今回始めてです。これまで様々な土地で生活してきましたが、これ程に海が身近にあるのも又珍しいことです。

海を舞台に栄えた土地、そして牡鹿半島に連なる山々に美しく映える風景、漁業、林業、農業、畜産等にそれぞれの分野では活気のある地域と言えるでしょう。赴任当日、石巻市政60周年記念式典に出席し、当地にとって記念すべき年にあたり、様々な行事も多いようです。伊達政宗公ゆかりの「サン・ファン・パウティスタ号」の建造、再現も完成間近に迫り歴史の重さとその奥行を感じさせられます。船の大きさ、型、色鮮やかな勇姿に、支倉常長が大海原に夢と希望を膨らませて「月の浦」を出帆して行った事を思い、そのロマンを馳せるのは私ばかりではないでしょう。10月にはすべて完成し船内見学も出来ると言う事です。建造に携わっている方の話ですと「見学科金以上に目の保養になる」と言う位の満足度のように今から待ち遠しい思いです。

仕事にも慣れ、おちつきが戻ったある日、日和山公園へ行き昔、芭蕉が訪れ歌を詠んだ地へ立つと眼下にすばらしい眺望を見、桜の花の美しさもあって心とむ思いがしました。

北上町には大盤平牧場(標高343メートル)が志津川町との境にあり牧場からは気仙沼、志津川の港や山々、金華山も眺められ、春には山菜取り、秋には松茸がとれると言う事で羨ましい限りです。又河北町は上品山牧場(標高466メートル)がありここからの北上川、石巻港等が一望の下にのぞまれるところです。地元には「黒廻江」「新生」「波の音」等の銘柄酒があり、又復元船にちなんで「常長」銘の酒も市販されているとの事でこれから体と相談しながら味わうのを楽しみにしている次第です。

(石巻家畜保健衛生所 大村 信)



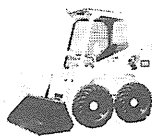
動物用医薬品

セレン配合 総合ミネラル固型塩

錠塩セレン

日本全薬工業株式会社

TCM東洋アタッチメント



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1 電話 022-259-6351